

そらぶちキッズキャンプ スノーギフト2024体験レポート

# 森の中のゆきを みてみよう！ さわってみよう！

冬季限定！



そらぶちキッズキャンプは、病院や自宅で闘病中の子どもたちや家族を、北海道滝川市丸加高原にある医療ケア付きキャンプ場に無料で招待し、大自然の中で乗馬や森たんけん、雪あそびなど、子どもたちや家族が、病気や障がいのことを気にせず「真剣に楽しむ（シリアスファン）」非日常の時間を提供しています。病院や施設に居たまま「真剣に楽しむ（シリアスファン）」冬季限定プロジェクトのスノーギフトは、今年で4回目。1月下旬から2月上旬にかけて、北海道の雪を全国の病院・施設へ贈り、雪あそびを体験してもらいました。

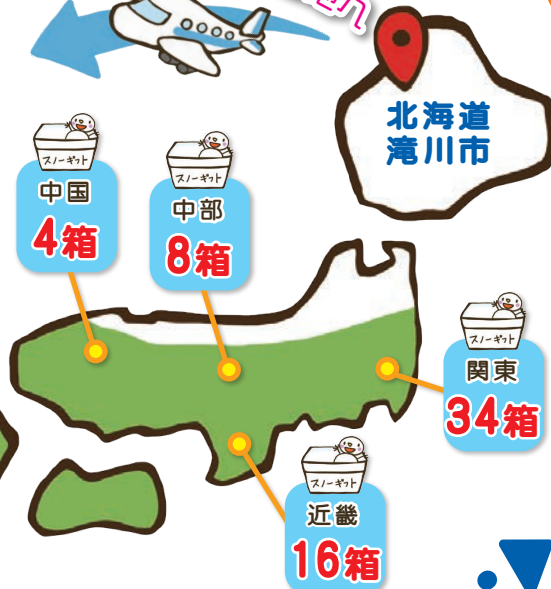
## 降りたての雪を詰めます

サラサラでキレイな雪を  
思い込めて箱に詰めました。



北海道から全国各地へ

全国 19 病院・施設へ



## 北翔大学・杉岡ゼミの学生さんにご協力いただきました

昨年に引き続き北翔大学・杉岡ゼミの学生さんに、早朝の雪詰め（一部）に参加いただきました。



雪あそびの様子は  
次ページへ  
GO! GO!



## 小野薬品さんのご協力で病院へ

今年も小野薬品さんに一部の雪運びをお手伝いいただき、全国の病院の子どもたちに雪を届けることができました。

雪詰め雪運び  
動画→



# 全国から届いた 雪あそびの様子を紹介します!



子ども  
保護者より

サラサの雪を初めて触りました。  
とっても楽しかったです。  
ありがとう。



- ・入院が長くなっているし退屈していることが多かったが、今日はたくさん遊べたと思う。
- ・自分自身も気分転換になった。
- ・子どもがあんなに喜ぶ姿を久しぶりにみたと涙を浮かべて話される親御さんもいらっちゃって、この企画に本当に感謝しておられました。



ご協力いただいた  
病院・施設スタッフより

サラサラのパウダースノーにキッズは大喜びです。スタッフも一緒に楽しませて頂きました。

離床が進まない子が雪遊びのために部屋から歩いて出てきてくれ看護師さん、スタッフもガッツポーズでした。

雪に触れるほか、スノーギフトが届くまでの動画を見たり絵の具を混ぜて色付きの雪で遊んだり、貴重な機会をいただき、ありがとうございました!

いつもはゲームしかしない子が、1時間もずっと遊んでくれました。

子どもたちだけではなく、付き添いのご家族も遠い北海道からの雪のプレゼントにワクワクされていました。



母親が面会に来る時に見せたい、雪が溶ける様子を見たい、部屋に飾りたいと、それぞれ雪を病室に持ち帰っていました。

長い時間座ることが苦痛な人が1時間近く座って雪を堪能したり、普通の遊びよりも経験を広げてくれました。

子どもたちはずっと、ずっと「雪、楽しかったね」と毎日(今日も)言っています。

遠く離れた北海道に降り積もった雪に触れ、冷たさや感触を楽しみ、思い思いに雪遊びを楽しませていただきました。

小野薬品の方が、時間ぴったりに届けて下さいました。

子供達もスタッフ含め大人たちも大興奮で、ここ1週間ずっと「雪楽しかったね」という声が聴かれておりました。

雪を届けて下さった小野薬品工業さんも胸にそらぶちのバッジをつけて登場にほっこりしました。

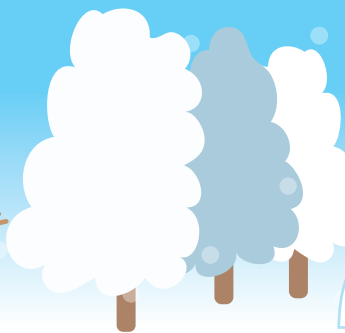
闘病中の子どもがご家族と一緒に雪遊びをする中で、多くの笑顔や笑い声を見聞きする事が出来ました。

小野薬品の皆様に雪をお届けいただき、病棟で雪遊びを実施することができました! いろんな年齢のお子さんが夢中で遊び、とても良い笑顔がたくさん見られました。



# そらぶちキッズキャンプ Web配信(相互交流)イベント2024レポート

## 森の中のゆきをみてみよう! さわってみよう!



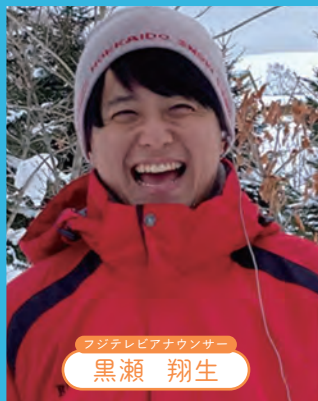
難病の子ども医療ケア付キャンプ場「そらぶちキッズキャンプ」は、キャンプ招待以外に、闘病中の子どもたちが過ごす、全国各地の病院や施設等に「楽しみ(ギフト)」を贈る活動も行っています。今年で2回目となる



Web配信(相互交流)イベントもその1つ。北海道の自然を感じてもらおうと、普段からご支援を頂いているフジテレビCSRチームに協力してもらい、1月25日~26日の2日間に渡り、イベントを開催しました。

雪が降り積もる「そらぶちの森」にフジテレビ黒瀬翔生アナウンサーがやってきて、全国の12病院・施設、約100人の子どもたちに向けてオンライン中継で、「ゆき」をテーマに交流しました。

今年のイベント参加は12病院・施設、約100名でした。  
(東京、千葉、栃木、茨城、神奈川、大阪、奈良、広島)



フジテレビアナウンサー  
黒瀬 翔生

フジテレビさんの  
そらぶちキッズキャンプ  
活動支援レポート  
ホームページはこちら



### 黒瀬 翔生アナウンサーからのメッセージ

森の中では、動物の足跡を見つけ、子どもたちとは動物の足跡クイズをしたり、約70センチの雪が積もっている場所に僕が足を踏みいれて、膝の辺りまで足が埋まると笑ってくれたり、たくさん盛り上がりました。届いた雪を見た瞬間、子どもたちのテンションも一気に上がり、みんな雪に夢中になり、中には、初めて雪を触った子もいて「冷たい!」「サラサラで気持ちいい」と喜んでいました。何より初めて雪を触った子どもたちには雪の楽しさを感じてもらえてとても嬉しかったです。